

原子力空母ジョージ・ワシントンの交替に係る知事コメント

- 本日、横須賀港をいわゆる母港としている米海軍の原子力空母「ジョージ・ワシントン」が燃料交換のため、2015 年後半に横須賀を離れ米国へ移動し、代わりに原子力空母「ロナルド・レーガン」が横須賀に入港する旨、外務省から通報があった。
- 空母の交替は、基本的には、日米安全保障条約に基づくものと考えている。
- しかし、原子力空母の配備は県民にとって大きな関心事であり、また、空母艦載機による騒音問題は未だ解消されていないなど、県民生活に大きな影響を及ぼしている。
- 県としては、訓練や運用に変更がないか等を外務省に確認しており、県民の安全や良好な生活環境を確保するための対応について、まずは関係する自治体と調整していきたい。

(問い合わせ先)

神奈川県政策局基地対策部基地対策課

課長 井上 電話：045-210-3370

副課長 あにうち 兄内 電話：045-210-3371